

まち・ひと・しごと総合戦略 数値目標・KPI

基本目標	項目	H26	H27	H28	H29	H30	目標値	進捗率(%)	増減要因(H29との比較)	
		①	②	③	④	⑤	⑥	(⑤-③) / (⑥-③)		
(1)産業力の強化	数値目標	町民所得(万円)	260.7	264.1	263.7	269.1	269.7	271.4	84.1	給与所得者(会社員)及び農業所得者の増加
		新規雇用創出数(累計)(人)	-	16	30	38	52	60	86.7	飲食店や自動車販売業、3Dプリンタ取り扱い企業新規出店・創業による雇用者数の増加
	KPI	誘致企業数(累計)(社)	-	0	0	3	3	3	100.0	ホームセンター及び食品加工業
		農業産出額(億円)	78	88	84	86	74	90	△33.3	天候不順や台風被害による生産量の低下や国の交付金の廃止など。
		道の駅利用者数(万人)	-	-	-	40.6	75.5	45	167.8	町内外へのプロモーション、姉妹都市との連携イベント、季節のイベントに応じた新商品(期間限定含む)・メニュー等により誘客を図った
		年間販売額(卸売・小売業)(億円)	152	152	160	192	234	185	248.5	道の駅の通年営業、飲食店等の新規開店等の影響による増加と考えられる。
創業件数(累計)(件)	-	2	3	11	17	8	212.5	飲食店や自動車販売業、3Dプリンタ取り扱い企業新規出店・創業による雇用者数の増加		
(2)エネルギー地域分散型都市の形成	数値目標	再生可能エネルギーによる二酸化炭素排出削減量(tCO2)	40	40	147	1,799	1,922	1,270	153.0	町内会街路灯のLED化が大幅に進んだため
	KPI	木質バイオマス使用量(年間)(t)	-	12	70	145	122	189	64.6	町内の木質バイオマス使用料実績の減による
		太陽光発電量(年間)(世帯分)	10	12	16	421	413	300	139.0	6月からの多雨、日照不足等天候不順が考えられる
		町内会街路灯のLED化率(%)	8.0	17.5	26.2	39.0	54.8	25.0	275.3	電気料や工事費等の経費のシュミレーションを含むLED化の周知の徹底と町内会間での情報共有により促進された。
(3)まちに人を呼び込む「定住・交流」の促進	数値目標	転入者数(年間)(人)	664	629	630	663	665	800	0.7	当初値と比較しかろうじて増加に転じており、H27年から増加傾向となっている。
		(転出者数(年間)(人))	928	907	784	753	776	800	118.8	昨年度と比較し増加しているが、各プロジェクトの着実な推進により、傾向としては転出者の抑制が図られていると考えられる。
		観光入込客数(年間)(万人)	42.3	44.6	42.0	83.4	117.4	100	130.2	道の駅の通年営業による増加
	KPI	低・未利用地の解消面積(ha)	-	-	0	0	0	13.1	0.0	これから実施していくプロジェクト
		スウェーデンヒルズ地区居住者数(人)	762	762	782	788	791	1,000	12.2	スウェーデンハウスの首都圏における積極的なPRによる増加
		首都圏在住者町内体験ツアー参加者数(年間)(人)	-	30	14	34	12	50	24.0	特別区連携事業の実施
		おためし暮らし利用者数(年間)(人)	48	54	48	52	68	60	166.7	おためし暮らしとして人気があるスウェーデンヒルズ地区に物件が1件増えたことによる希望者の増加
		おためし暮らし利用者のべ滞在日数(年間)(人)	790	1,050	778	765	868	1,200	19.0	
		北海道医療大学生の町内居住者数(人)	744	760	830	900	916	900	110.3	学業の優先や通学時間等、勉強する環境や安全面を重要視する保護者や学生の増加
		コミュニティバス利用者数(年間)(万人)	13.5	14.1	14.0	14.3	14.7	14.0	240.0	平成27年度からデマンド交通の導入や対象エリアの拡大、実証運行していた西当別道の駅線の本格運行など、地域の実情にあわせた効率的な運行体系を確立していることから増加となっている。
		モビリティ・マネジメント受講者数(年間)(人)	131	399	165	113	297	150	873.7	継続している小学校5年生を対象とした授業に加え、平成29年度に作成した高齢者冊子を用いて高齢者クラブに積極的に働きかけたことによる受講者の増加
		自主防災組織率(%)	84.0	84.1	86.4	88.4	88.4	90	73.3	賛同の得られる地区はほぼ組織済で、賛同の得られない地区についても粘り強く交渉していく。
町民一人あたり除排雪費用(年間)(円)	22,000	18,500	19,100	23,500	24,500	24,200	113.6	労務単価の増加、除雪延長の微増による増額		
観光入込客数(年間)(再掲)(万人)	42.3	44.6	42.0	83.4	117.4	100	130.2	道の駅の通年営業による増加		
(4)未来を担う子どもの育成と町民が幸せに暮らせる社会の形成	数値目標	転出者数(年間)(人)	928	907	784	753	776	800	118.8	昨年度と比較し増加しているが、各プロジェクトの着実な推進により、傾向としては転出者の抑制が図られてきている。
		(転入者数(年間)(人))	664	629	630	663	665	800	0.7	当初値と比較しかろうじて増加に転じており、H27年から増加傾向となっている。
		合計特殊出生率	1.01	-	-	-	-	1.28		
	KPI	全国学力・学習状況調査	道・全国平均以下	未達	一部達成	一部達成	一部達成	道・全国平均以上		中学理科以外が未達成となっているが、下位層に含まれる生徒の割合は減少しており、全体的な学力の底上げは図られている。
		普通教室におけるICT機器等整備率(%)	72.9	72.9	85.4	89.7	100.0	100	100.0	計画的な整備による増加
		出生数(年間)(人)	64	57	60	54	55	86	△40.9	妊娠から子育て期において、他市町村と比較すると見劣りする部分もあることから、当初から減少となっているが、一体型義務教育学校の建設に向け動き出しており、他市町村にはない特色ある教育として、教育環境の強化を図る。
福祉ボランティアの登録者数(人)		1,610	1,610	1,740	1,741	1,762	1,850	63.3	ボランティア連絡協議会(事務局:社会福祉協議会)の普及活動等によりボランティア意識が醸成されたことによる増加(個人による登録が増加している)	
障がい者の町内就労者数(人)	19	19	23	41	35	30	145.5	江別市から当別町に通っていた就労者が、江別市内の同じ系列の事業所へ通うこととなったため減		

凡例	目標達成
	目標へ向けて進捗中
	(基準年(H26))変わらず
	(基準年(H26))後退